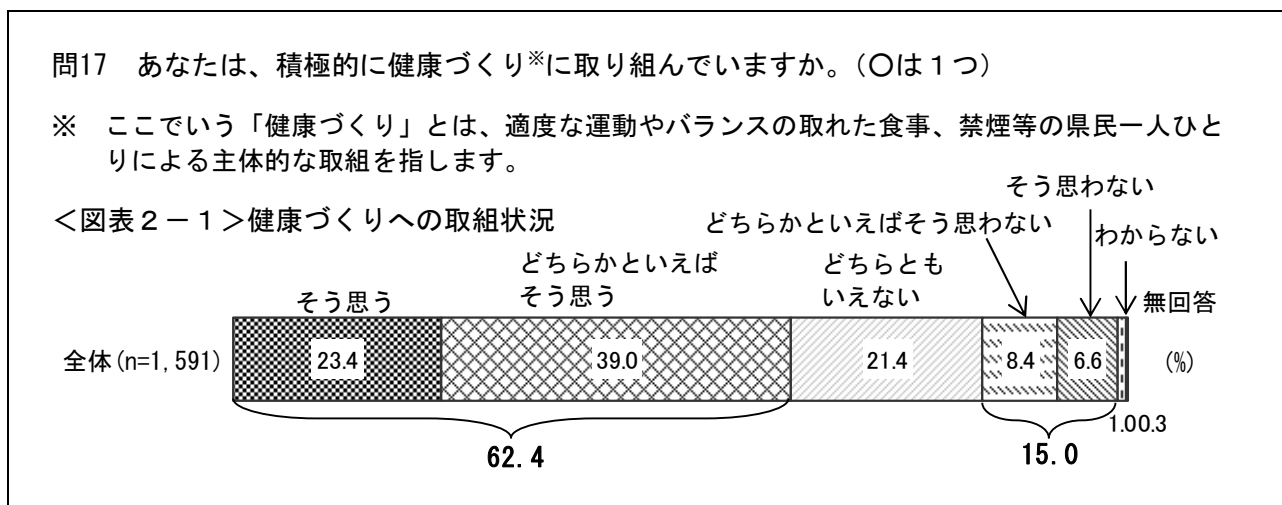


## 2 健康について

### （1）健康づくりへの取組状況

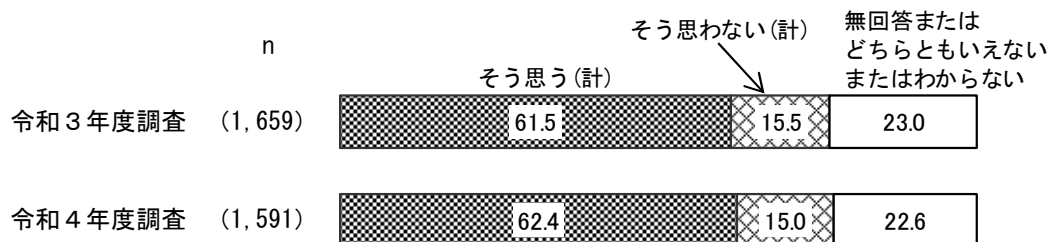
◇『そう思う（計）』が6割を超える



積極的に健康づくりに取り組んでいるか聞いたところ、「そう思う」（23.4%）と「どちらかといえばそう思う」（39.0%）を合わせた『そう思う（計）』（62.4%）が6割を超えている。

一方、「どちらかといえばそう思わない」（8.4%）と「そう思わない」（6.6%）を合わせた『そう思わない（計）』（15.0%）が1割台半ばとなっている。（図表2-1）

〔参考〕令和3年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：%）



#### 【地域別】

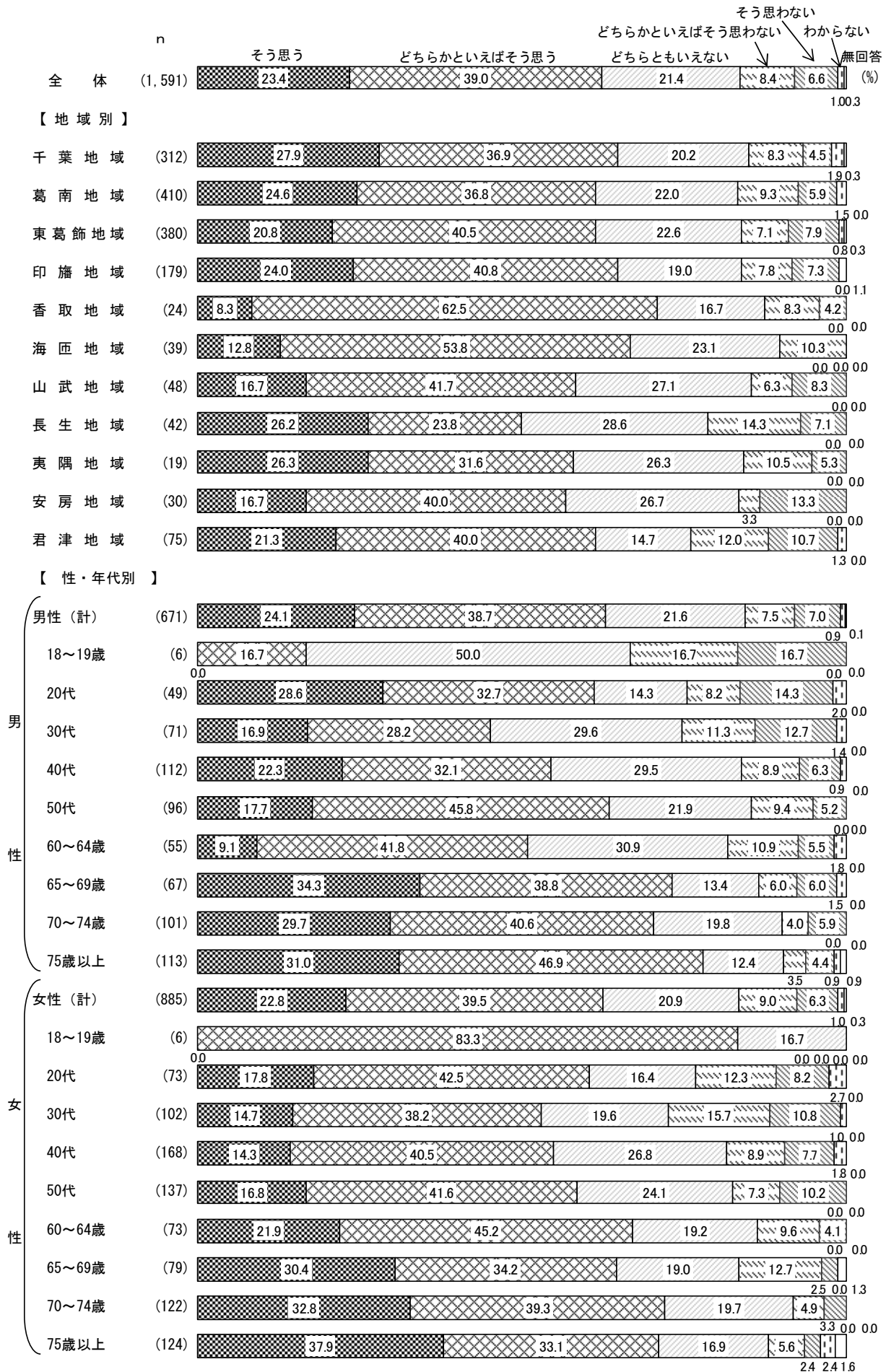
地域別にみると、大きな傾向の違いはみられない。（図表2-2）

#### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う（計）』は男性の75歳以上（77.9%）が約8割、女性の70～74歳（72.1%）と女性の75歳以上（71.0%）が7割を超えて高くなっている。

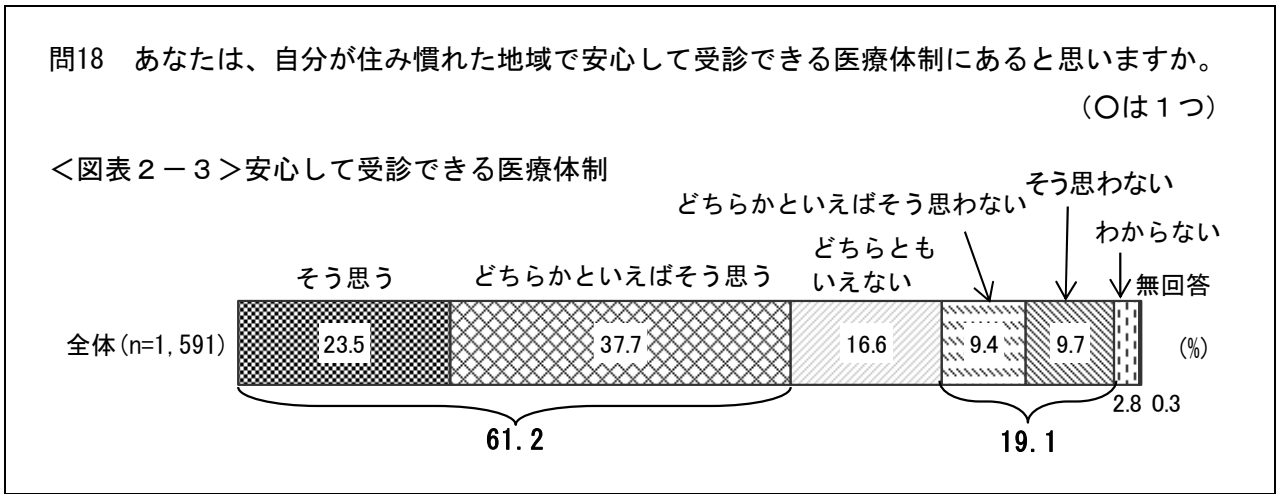
一方、『そう思わない（計）』は男性の30代（23.9%）と女性の30代（26.5%）が2割台半ばで高くなっている。（図表2-2）

<図表2-2>健康づくりへの取組状況／地域別、性・年代別



## （2）安心して受診できる医療体制

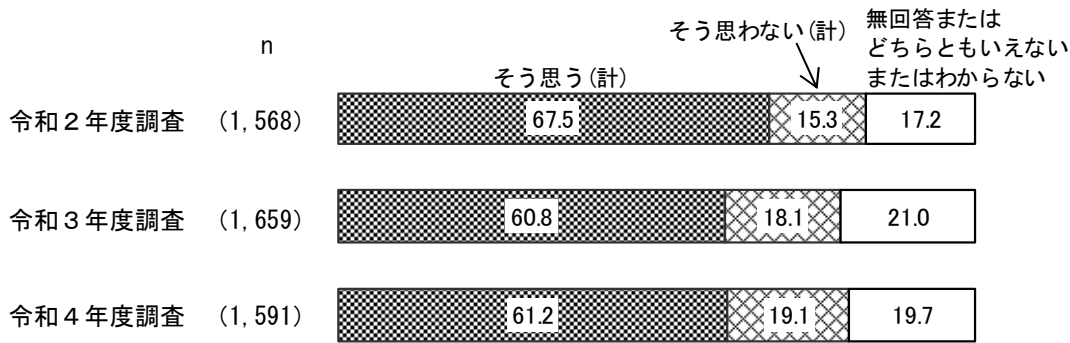
◇『そう思う（計）』が6割を超える



住み慣れた地域で安心して受診できる医療体制にあると思うか聞いたところ、「そう思う」（23.5%）と「どちらかといえばそう思う」（37.7%）を合わせた『そう思う（計）』（61.2%）が6割を超えている。

一方、「どちらかといえばそう思わない」（9.4%）と「そう思わない」（9.7%）を合わせた『そう思わない（計）』（19.1%）が約2割となっている。（図表2-3）

〔参考〕令和2年度・3年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：%）



### 【地域別】

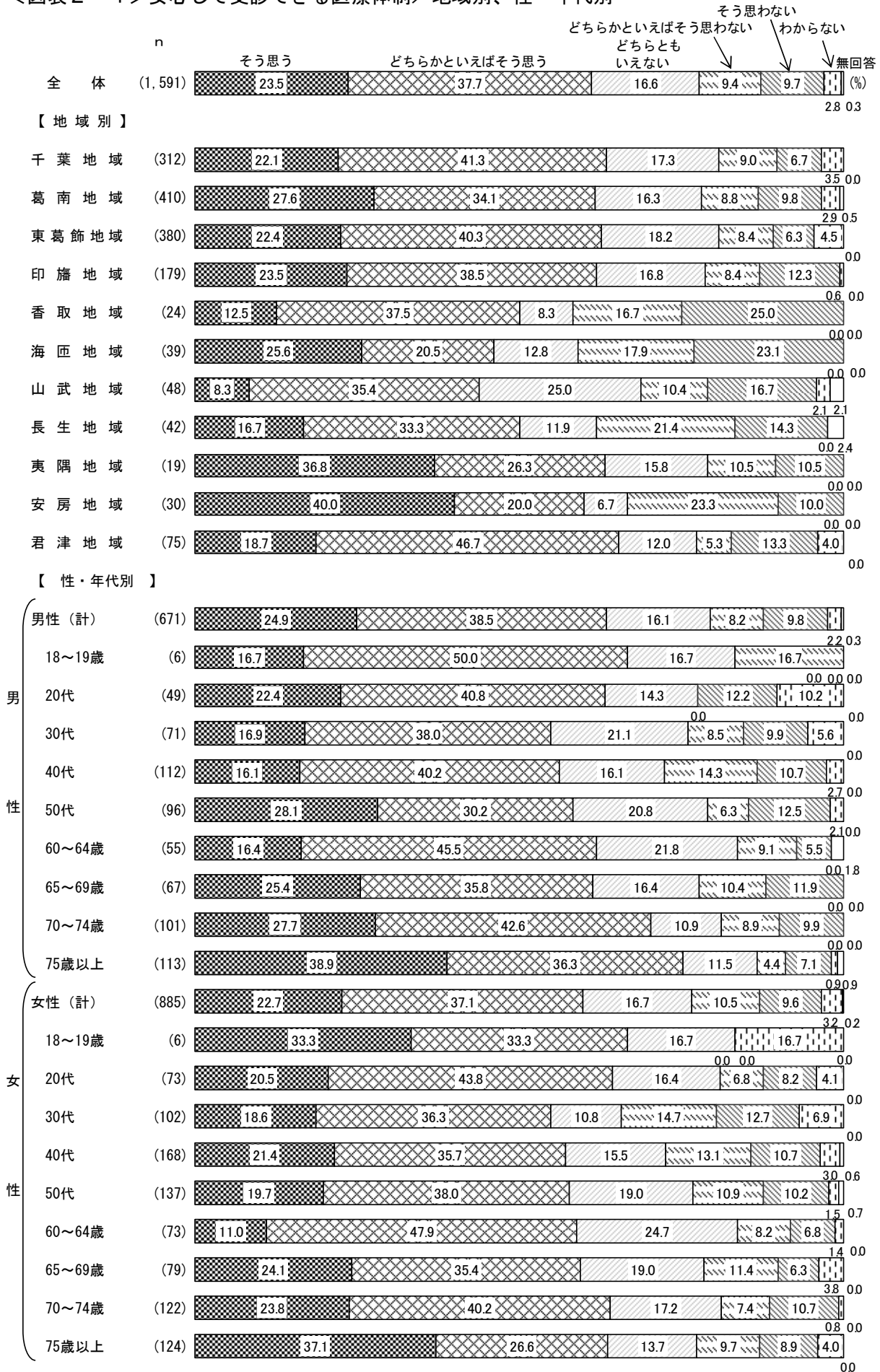
地域別にみると、『そう思わない（計）』は“海匠地域”（41.0%）が4割を超え、“長生地域”（35.7%）が3割台半ば、“安房地域”（33.3%）が3割を超えて高くなっている。（図表2-4）

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う（計）』は男性の75歳以上（75.2%）が7割台半ばで高くなっている。一方、『そう思わない（計）』は女性の30代（27.5%）が約3割で高くなっている。

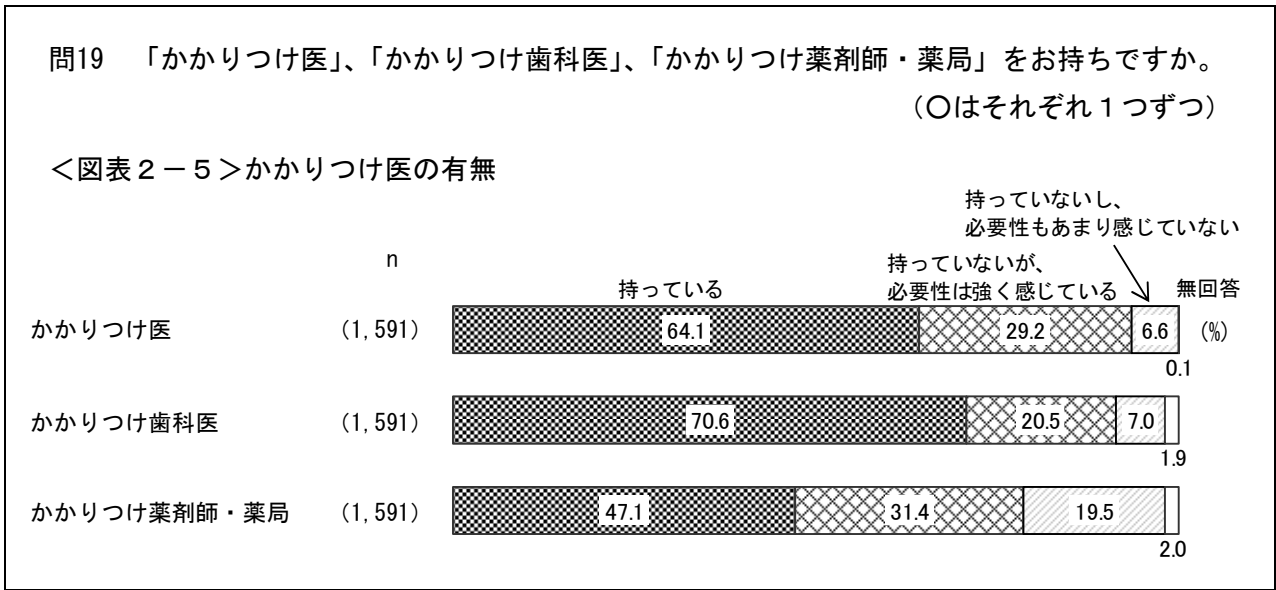
（図表2-4）

<図表2-4>安心して受診できる医療体制／地域別、性・年代別



### （3）かかりつけ医の有無

◇かかりつけ歯科医を持っているが7割、かかりつけ医を持っているが6割台半ば



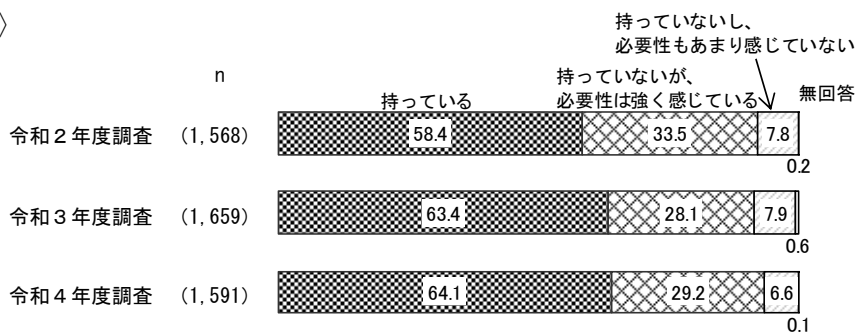
かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師・薬局を持っているかどうかを聞いたところ、「持っている」は〈かかりつけ歯科医〉(70.6%)が7割、〈かかりつけ医〉(64.1%)が6割台半ば、〈かかりつけ薬剤師・薬局〉(47.1%)が約5割となっている。

また、「持っていないが、必要性は強く感じている」は〈かかりつけ薬剤師・薬局〉(31.4%)が3割を超え、〈かかりつけ医〉(29.2%)が約3割、〈かかりつけ歯科医〉(20.5%)が2割となっている。

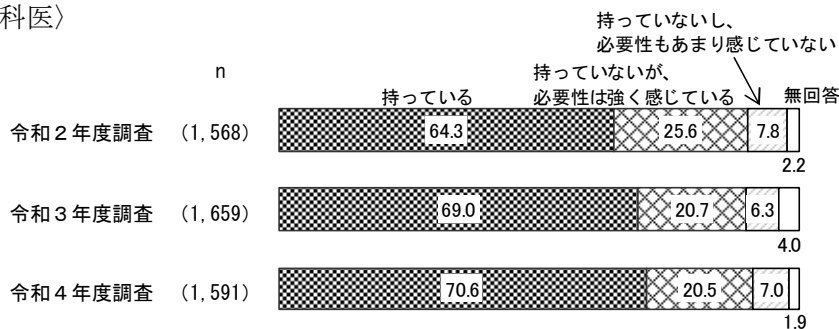
「持っていないし、必要性もあまり感じていない」は〈かかりつけ薬剤師・薬局〉(19.5%)が約2割となっている。(図表2-5)

〔参考〕令和2年度・3年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

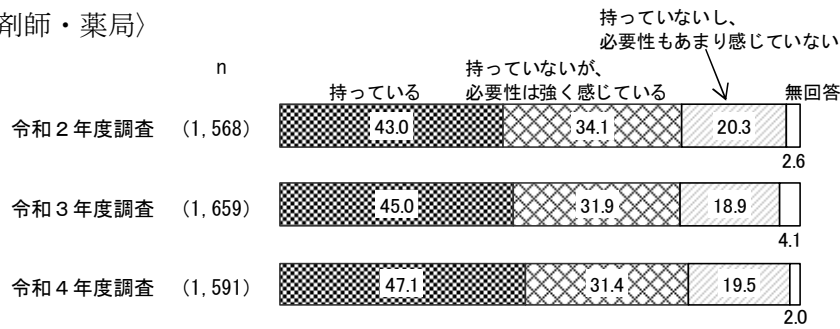
〈かかりつけ医〉



〈かかりつけ歯科医〉



〈かかりつけ薬剤師・薬局〉



【地域別】

地域別にみると、〈かかりつけ医〉を「持っていないが、必要性は強く感じている」は“東葛飾地域”（33.9%）が3割台半ばで高くなっている。

〈かかりつけ歯科医〉については、大きな傾向の違いはみられない。

〈かかりつけ薬剤師・薬局〉については、大きな傾向の違いはみられない。（図表2-6）

【性・年代別】

性・年代別にみると、〈かかりつけ医〉を「持っている」は男性の75歳以上（85.0%）が8割台半ば、女性の70～74歳（81.1%）と女性の75歳以上（82.3%）が8割を超え、男性の70～74歳（77.2%）と女性の65～69歳（78.5%）が約8割で高くなっている。

「持っていないが、必要性は強く感じている」は女性の40代（43.5%）が4割台半ば、男性の30代（40.8%）と男性の50代（40.6%）が4割で高くなっている。

「持っていないし、必要性もあまり感じていない」は男性の20代（24.5%）が2割台半ば、男性の30代（21.1%）が2割を超えて高くなっている。

〈かかりつけ歯科医〉を「持っている」は女性の65～69歳（88.6%）が約9割、女性の70～74歳（78.7%）と女性の75歳以上（79.0%）が約8割で高くなっている。

「持っていないが、必要性は強く感じている」は男性の20代（34.7%）が3割台半ば、男性の50代（30.2%）が3割、女性の30代（28.4%）が約3割で高くなっている。

「持っていないし、必要性もあまり感じていない」は男性の20代（20.4%）が2割、男性の30代（18.3%）が約2割で高くなっている。

〈かかりつけ薬剤師・薬局〉を「持っている」は女性の65～69歳（70.9%）が7割、女性の70～74歳（68.0%）が約7割、女性の75歳以上（66.9%）が6割台半ば、男性の75歳以上（56.6%）が5割台半ばで高くなっている。

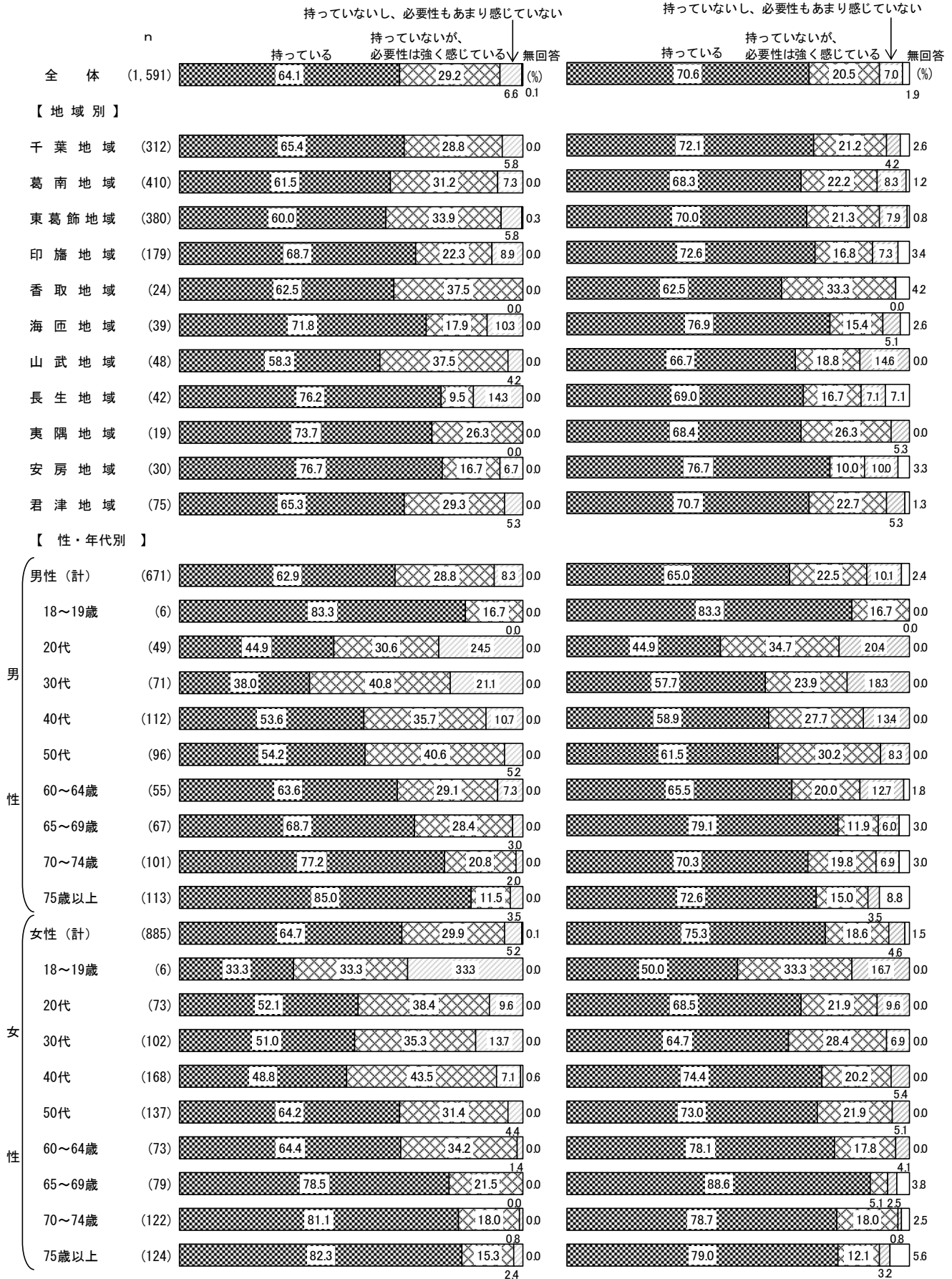
「持っていないが、必要性は強く感じている」は男性の50代（51.0%）が5割を超え、男性の30代（45.1%）と女性の20代（45.2%）が4割台半ばで高くなっている。

「持っていないし、必要性もあまり感じていない」は男性の30代（35.2%）が3割台半ば、男性の20代（32.7%）が3割を超え、男性の40代（27.7%）と女性の20代（28.8%）が約3割、女性の40代（25.6%）が2割台半ばで高くなっている。（図表2-6）

<図表2-6>かかりつけ医の有無／地域別、性・年代別

〈かかりつけ医〉

〈かかりつけ歯科医〉



〈かかりつけ薬剤師・薬局〉

